

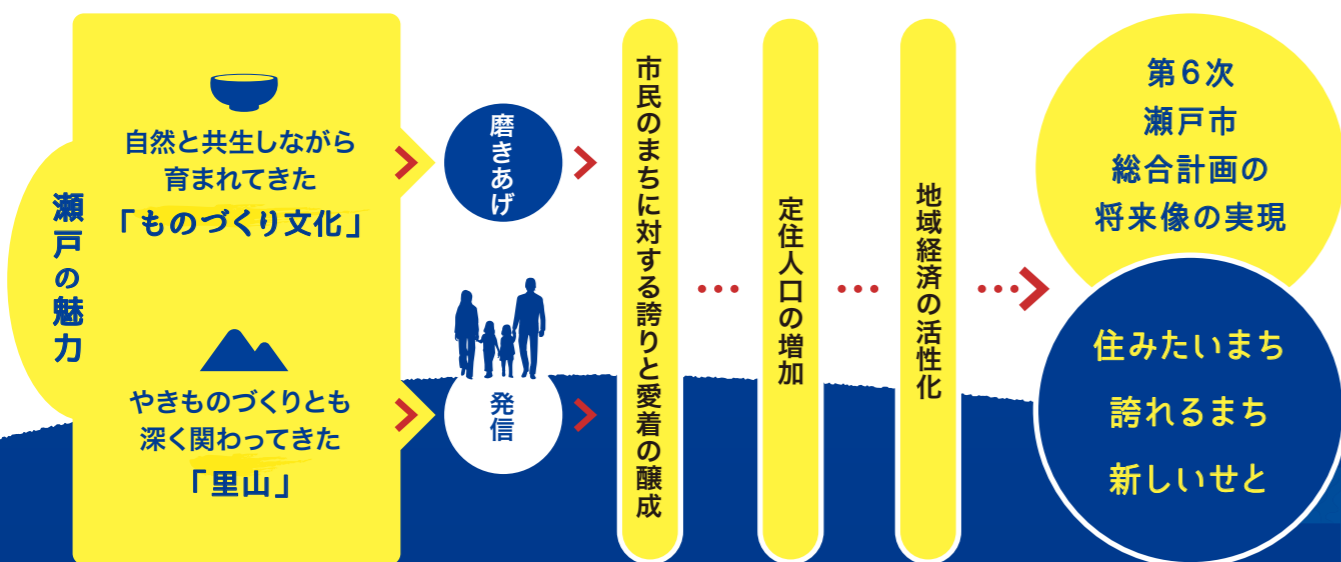
せとまちブランディング戦略を

策定しました!

問 せとまちブランディング推進プロジェクトチーム
☎88・2658

① せとまちブランディングとは

せとまちブランディングは、瀬戸独自の魅力を再発見、再構築することで、瀬戸の魅力を磨き上げ、広く発信することにより、「市民のまちに対する誇りと愛着の醸成」「定住人口の増加」「地域経済の活性化」を図り、第6次瀬戸市総合計画の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現していくことを目指しています。



② 魅力を伝えるターゲット

※ 市民の皆さん

市民の皆さんに、瀬戸の魅力を再認識してもらうことで、まちへの誇りや愛着を育んでいきます。そして、瀬戸に長く暮らしている方から、新しく瀬戸で暮らす方に瀬戸の魅力をつないでいただきたいと思います。

※ 瀬戸で理想の暮らしを実現したい「子育て世代」

瀬戸市の「ものづくりの文化」を基盤としたクリエイティブな環境の中で、仕事をしたり、子どもたちを育てていきたいと考えている子育て世代や、身近にある「里山」などの豊かな自然環境と寄り添いながら暮らしていきたいと考えている子育て世代の人たちに、瀬戸の魅力を発信していきます。こうした暮らしが、子育て世代の若い人々にとって「誇り」となり、新しい「瀬戸ファン」が増えていくことを目指していきます。

※ 瀬戸の魅力に共感する市外の人たち

自分らしい生き方、暮らし方、働き方を求める人たちが増えてきました。そのような、まだ瀬戸を知らない人たちが瀬戸のファンになることで、徐々にその周辺にいる人たちにつなげていき、「瀬戸で暮らしてみたい」、「瀬戸に行ってみよう」と思う人を増やしていきます。

③ 具体的な取り組み

※ 「瀬戸」の魅力の再認識と市民のまちへの誇りと愛着の醸成

「瀬戸」の魅力を再認識する事業の展開、「瀬戸」の魅力を高めるコンテンツの制作、創造都市推進、陶磁器産業のブランド化、新たな産業分野への展開、「自然の叡智」の継承など

※ シティプロモーションの展開

メッセージコピーやロゴマークの作成と積極的な展開、市内外での交流機会の創出、統一感のある広報戦略など

※ 魅力あるまちなみ景観の形成

歴史的・文化的価値の高い地域資源の活用

※ スタッフプライドの醸成

※ ツクリテ・ツナギテ・ツカイテの好循環によるブランド形成

◇「せとまちブランディング戦略」は市ホームページ「計画・施策」をご覧ください。

きっと恋する六古窯

— 日本生まれ日本育ちのやきもの産地 —

千年以上の歴史と伝統を有する「瀬戸焼」の文化財や街並みが、日本六古窯の越前焼、常滑焼、信楽焼、丹波焼、備前焼とともに、「きっと恋する六古窯—日本生まれ日本育ちのやきもの産地—」として日本遺産に認定されました。愛知県では、常滑市とともに初めての認定です。

◇認定されたストーリーの概要、構成文化財などは、市ホームページ「ビジネス・産業」→「産業振興」→「やきもの振興」をご覧ください。



窯垣の小径

